

令和元年司法試験及落判定審査委員会議事要旨

(司法試験委員会庶務担当)

1 日時

令和元年9月9日(月) 13:15～14:25

2 場所

法務省大会議室

3 出席者

(司法試験委員会委員)

(委員長) 神田秀樹

(委員) 大沢陽一郎, 高橋美保, 長谷部由起子, 春名一典, 村田渉(敬称略)

(司法試験審査委員)

197名出席

(司法試験委員会庶務担当(法務省大臣官房人事課))

濱克彦人事課長, 大久保仁視試験管理官, 阿波亮子人事課付

4 議題

令和元年司法試験の及落判定について

5 議事等

(1) 論文式試験の採点結果及び総合評価等についての報告

令和元年司法試験論文式試験の採点結果及び総合評価等について, 事務局から報告が行われた。

(2) 及落判定について

出席審査委員の合議により, 論文式試験の各科目において, 素点の25パーセント点(公法系科目・刑事系科目は50点, 民事系科目は75点, 選択科目は25点)以上の成績を得た者のうち, 短答式試験の得点と論文式試験の得点による総合評価の総合点810点以上の1,502人を合格者とする判定がなされた。

(以上)